

# 菅氏機密費から 毎年11億円超

## 学術会議に10億円と攻撃するが

菅義偉首相が官房機密費に受け取った内閣官房機密費（報償費）のうち、領収書不要の「つかみ金」である「政策推進費」が年間11億円超たことなど、本紙が入手した資料がわかりました。日本学術会議の会員候補6人の任命拒否、菅首相は「日本学術会議は、年間約10億円を使っている。国民に理解される存在でなければ」と攻撃していますが、菅氏にその資格があるのでしょうか。

（矢野昌弘）

菅氏はこの10年11月半ばから今年9月半ばまでの7年10カ月にわたり、官房機密費を使った。

本紙は情報公開で今年半ばまでの官房機密費の使途文書入手。その結果、13年度からの7年間で総額8億1000万円余の官房機密費を使っています。

### 領収書不要 “つかみ金”

官房機密費は、会計帳簿にも領収書や支払先を明記しない必要がない。ヤミ金です。その中でも最も安いヤミ金の「政策推進費」と呼ばれる費用です。

菅氏自身が機密費として使った経路を、支出

## 「閉鎖的で既得権益」なのは

■日本学術会議予算より多い菅氏が使った官房機密費(単位:千円)

日本学術会議 年間予算	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計額
939,745	1,117,400	1,123,200	1,107,800	1,115,000	1,116,600	1,106,800	1,114,060	7,800,860
1,029,836								
990,755								
988,675								
1,027,495								
981,666								
995,128								
6,953,300								



菅氏にその資格があるのでしょうか。

菅氏にその資格があるのでしょうか。

## いったいどちらか

総額78億円、年平均11億1400万円余となっています。官房機密費全体の90・5％は、菅氏に使った。使途不明金。たっとなことになります。

菅氏が「閉鎖的」する日本学術会議の予算は、平均で年間9億9300万円余となっています。菅氏が一人使った政策推進費より毎年1億2100万円も少なく、13年度からの7年ともすべて政策推進費より少ない予算で運営されてきました。官房機密費と違い、使途は当然、公開されています。

### 見直しへの 提案を黙殺

また菅首相は日本学術会議が「閉鎖的で既得権益のようになってきているのではないか」とも、国会で攻撃しています。

菅首相自身が「閉鎖的で既得権益のようになってきている」と批判されるべきは、市民団体が情報公開を求めた訴訟で2018年、最高裁が使途文書の一部開示を命じまし



た。

菅氏は、この提案を一顧だにせず、従来通りにブラックボックスに入ってきた多額の官房機密費を使っています。「閉鎖的で既得権益のようになってきている」と批判されるべきは、菅首相自身。国民に

菅首相自身が「閉鎖的で既得権益のようになってきている」と批判されるべきは、菅首相自身。国民に